

# だいじょるなう

(題字：第3アリアンサ日本語学校 西田 剛)

※「じょるなう」とは、ポルトガル語で JORNAL という意味です

## 青年部の旅行がありました！

4月20日～24日の日程で、サンタ・カタリーナ州のイタペマのいうプライヤ（ビーチ）に、青年部の旅行で行って来ました。距離にすると1000kmくらいでしょうか。バスで13時間ぐらいかけて行きました。

今年は、休みと週末がつづき、4連休となりました。学校も休みなので、日本語学校の生徒も、たくさん参加しました。



みんな楽しそうです。



こちらは、バーバラとハナ



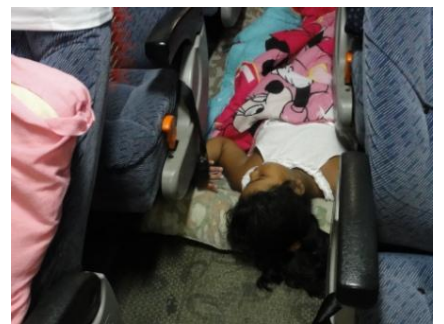
食事のボリュームがすごい！



やっぱり、カイペリーニャは必要!? 飲む人は、平気な顔で飲んでいますが、私には強すぎます。



そして、ここでもシュハスコ焼きたては、最高です！



帰りは、熟睡です。こちらの人は、とにかくバスでの旅行に慣れているという感じです。布団や毛布は必需品です。

この旅行を通して、子どもたちの普段の様子がわかったように感じました。また、日本とブラジルの文化の違いも少しずつ、理解できてきているようにも思います。

この経験を、今後に生かさなければならぬと思いました。



## ブラジルの母の日。

5月7日（土）、第3アリアンサ文教会館で、母の日の催しが開かれました。

この日は、男性陣が女性に日ごろの感謝の気持ちを伝える日です。



ブラジルには、三角おにぎりを作る、型もあります。  
「ブラジルにはなんでもあるよ〜！」と、松山繁夫さん（手前）

普段は力仕事中心のお父さん達。この日ばかりは、エプロンをまとい、準備に大忙し。



男性を代表して、文協会長の島崎清さん、青年会長の村井正男さんがあいさつ。  
（写真は村井正男さん）



お母さん達へのプレゼント。  
中身は、いったい何でしょう？

---

## 第20回ノロエステ地区懐メロ大会

5月22日（日）、ノロエステ地区のカラオケ大会（懐メロ大会）が、第3アリアンサで開かれました。170人もの歌手がエントリーしました。第3アリアンサでは、各カテゴリーで阿部伊豆雄さん、村井剛さんが1位、島崎妙子さんが3位と、素晴らしい結果となりました。

また、この日は、村総出で運営をしました。大会の開始は9時でしたが、片付けが終わったのは、なんと夜の10時30分でした。みなさん、本当にお疲れ様でした。



これ、全てトロフィーです。

→ミランドポリスの小坪さゆりさん。ブラジルチャンピオンです。



←プロミッソン・奥田塾の奥田先生。熱唱。

## ノロエステ地区高学年お話発表会

5月29日(日)、アラサツバ日本語学校で、高学年お話発表会がありました。本校の生徒は「劇がしたい!」と言ってきたので、開催校に問い合わせたところ「おもしろいのがいいですね!」との返事が。「サッカーネタなんですけど…」と言ったら「Palmeirasが勝つ劇なら最高ですね」と…。

こちらでは、みなさんサッカーのMy Teamを持っています。アラサツバ校の先生も例外ではありませんでした。予想とは違った答えが返ってきて、とても驚きましたが、生徒はやる気が出たようです。

内容は、コリンチャンスファン(ヤンキチ)とサントスのファン(フェルナンド・トーレスつよし、たかお)が乱闘をするという内容のものです。ま、乱闘のシーンは全然、無いのですが。たかおは、タクシーの運転手と二役。ナレーターはひろきが担当しました。



「第3アリアンサ日本語学校、49番、50番、51番、52番、題はどのチームが一番強いですか?」 ※ヤン君、自分たちの名前を言い忘れていました。



ヤン「パカエンブーへ行って  
くださ〜い」  
たかお「スタジアムですか?」  
ヤン「はい〜♪」



そして、スタジアムではコリンチャンスファンのヤンキチと、サントスのファンの二人が乱闘に!



ヤン「痛い、痛い。僕はけんかに負けて、コリンチャンスは試合に負けた。もう、コリンチャンスの応援はしません! インテル・ナシオナルー!」  
ひろき「ヤンキチは、あっさりコリンチャンスを裏切ってしまいました。」  
ヤンの演技にはこのふたりも思わず笑ってしまっています。ヤンの写真がないのが、本当に残念です。



最後は  
つよし「ごめんなさい、嘘をつきました。本当は、僕もサントスじゃなくて、サンパウロのファンなんです。」  
たかお「え〜〜〜っ!」  
ひろき「実は、私もサンパウロのファンなんです。  
ちゃん、ちゃん」  
で、おしまい。

結局、コリンチャンスのファンは、誰もいないというのが落ちでした。始まる前と、ふたりのユニフォームが違っているのがわかりますか?

私は、舞台袖で見ていたのですが、会場からは大きな笑い声。どうして、受けているのかは分からなかったのですが、あとで動画を見て納得しました。演技、言葉共にとても自然で上手なのです。また、楽しんでいるのも良かったようです。

ところで、私のマイチームもサンパウロです。コリンチャンスのファンは、危ないですからね。